

第 2 回腎生検 LVSEM 研究会 プログラム

【日時】 2018 年 10 月 19 日（金） 18:30～20:30

【場所】 株式会社日立ハイテクノロジーズ 2 階会議室

東京都港区西新橋 1-24-14

第2回腎生検LVSEM研究会 プログラム

◆ 第一部 ◆

15:30

受 付

16:00-18:00

パラフィン切片におけるLVSEM観察の基礎 (定員10名)

- ・ パラフィン切片を用いてのSEM観察の基礎実習
(卓上SEMを使用します)

市川薫・上村 健(日立ハイテク)

- ・ TIブルー染色実習

稲賀すみれ (鳥取大学医学部 解剖学講座)

◆ 第二部 ◆

18:00

受 付

18:30-18:35

開会の挨拶

山中 宣昭 (東京腎臓研究所)

セッションⅠ：これまでのLVSEM研究論文の紹介 (発表:15分)

18:35-18:50

講演 1 低真空走査型電子顕微鏡からみた糸球体上皮細胞と糸球体基底膜の形態変化

座長：藤乗 嗣泰 (獨協医大 循環器・腎臓内科)

演者：岡田 晋一 (鳥取大学医学部周産期・小児医学分野)

18:50-19:05

講演 2 益田論文紹介「IgA腎症の基底膜傷害」2015年CEN誌19巻掲載

座長：江原 孝史 (松本大学健康科学研究科)

演者：山中 宣昭 (東京腎臓研究所)

19:05-19:15

ショート レクチャー：反射電子と二次電子

演者：上村 健 (日立ハイテク)

セッションⅡ：一般演題 (発表:8分 質問2分)

座長：岡田 晋一 (鳥取大学医学部周産期・小児医学分野)

高木 孝士 (昭和大学 電子顕微鏡室)

19:15-20:05

1.低真空走査電子顕微鏡によるホルマリン固定パラフィン包埋切片の3次元的観察：切片の厚さと染色法の検討

向井 俊平 (昭和大学医学部 臨床病理診断学)

2. 低真空SEMによる糸球体podocyte観察に適した組織染色の検討

藤乗 嗣泰 (獨協医大 循環器・腎臓内科)

3. ポドサイト傷害モデルマウスにおけるLVSEM観察の有用性と限界

佐賀 信之 (筑波大学医学医療系 腎・血管病理学)

4. 走査電顕を用いたヒト膀胱癌培養細胞スフェアの観察

松田 陽子 (東京都健康長寿医療センター 病理診断科)

5. アミロイドーシスのスピクラについて—LVSEMによる観察

江原 孝史 (松本大学健康科学研究科)

セッション III: 教育講演 (20分)

20:05-20:25

講演3: 腎生検病理診断におけるLVSEM観察法の基礎と応用

座長: 山中 宣昭 (東京腎臓研究所)

演者: 稲賀 すみれ (鳥取大学医学部 解剖学講座)

20:25-20:30

閉会の挨拶 本田一穂 (昭和大学 顕微解剖学)

第1回助成研究の採択課題の紹介 (抄録に記載)